

GAZETTA DEL ANGELS

フットサル通信
Vol.10



AFC ANGELS

2008.6.9
フットサルアリーナ金山

ドーマンIC

■得点で上回れ！
あくまで攻撃主体
エンジェルスのカラーは攻撃主体。

緊張感は良い方向に作用したのか、エース(TT)選手のゴールで先制したエンジェルスは(HK)選手・(KS)選手・(TS)選手・(KI)選手のゴールで前半のみで5ゴールを量産する。マンの攻めはエンジェルスのそれを上回り、前後半合計5-6で初戦を黒星で本日のゲームをスタートした。

試合前の練習。明らかにドーマンの選手達の動きは今まで対戦してきた相手とは違つて見えた。早く、巧く、強い。決定的な実力の差があることは一目で計り知れた。不安と緊張感の中、エンジェルスのキックオフで始まった。

試合前に感じた 決定的な実力の差



久しぶりに緊張感ある表情のエンジェルスメンバー



あくまで攻め続けるエンジェルスメンバー

攻めに攻めた本田のゲームは十
ジエルズメンバーの体力を激しく
耗した。運動量を落としながらも
死に下がり、相手のスピード。
△通算100ゴール目もあり、前後半
合計6-4で逆転！ 唯一、守備意
識の高い(MK)選手の献身的な守備
あり、ついに本日の初白星をつけた。

守って勝った試しなんじない…
2ゲーム目の前半は(K)選手の2ゴールで同点。そのまま1点でも多く取りたエンジェルスだったが、守備を疎かにしたばかりに失点だけね2-4で再び黒星をつけた。
3ゲーム目、それでも攻撃の手を重ねなかつた。続ける攻撃、(R)選手の加入後初ゴール、(KS)選手のゴールで前半2-3。1点のビハインドを追うエンジェルスは五十嵐選手、(TY)選手、そして(TT)選手のチー^ム通算100ゴール目もあり、前後半合計6-4で逆転！ 唯一、守備意識の高い(MK)選手の献身的な守備も、ついに本日の初白星をつけた。

RECORDS

チーム成績

SEASON	1勝3敗0分 15得点17失点
TOTAL	15勝15敗2分 104得点99失点

個人成績

No.	NAME	SEASON GOAL	TOTAL GOAL
3	<small>(DK)</small>	0	5
6	<small>(RI)</small>	2	2
7	<small>(TS)</small>	1	5
8	<small>(KI)</small>	1	5
9	<small>(TY)</small>	1	9
10	<small>(KY)</small>	0	1
11	<small>(TT)</small>	4	33
15	<small>(MK)</small>	0	12
23	<small>(HK)</small>	2	8
69	<small>(KS)</small>	4	23

RESULTS

GAME	AFC ANGELS		D	
	<small>(TT)</small> × 2	<small>(HK)</small> × 1	<small>(KS)</small> × 1	<small>(TS)</small> × 1
GAME1	-	5	4	6
GAME2	<small>(KS)</small> × 2	0	2	4
GAME3	-	2	2	4
GAME4	<small>(KS)</small> × 2	0	2	3



術についで行くついた。みんな中、(H)選手のゴールで一矢詰め寄るとまた(K)選手のゴールで同点に追い付いた！ 残していかつたエンジェルスは再びリードを許しそのまま4ゲーム目。本日の全試合を終えた。

終止よく食らい付いていた。格上の相手に対して気持ちで負けることなく、そしてゲーム展開についてなど今後の課題が見えた良い試合内容だったのではないか。